

会員企業 ロゴマークギャラリー

カナデビア 株式会社

シンボルマークや社名の書体(これらを総称してロゴマーク)には、会社のビジョンや経営理念などさまざまな想いが詰まっています。そうした各社各様のロゴマークをご紹介します。

Kanadevia



2024年10月1日 日立造船株式会社は、カナデビア株式会社に社名変更しました

ブランドステートメント

Technology for people and planet

自然の恵みを活かし、支え、その脅威に備える。
技術の力で、人類と自然の調和に挑んでいきます。

Q1. 事業内容をあらためてご紹介ください

当社の主力事業は、大きく分けて3つの分野があります。

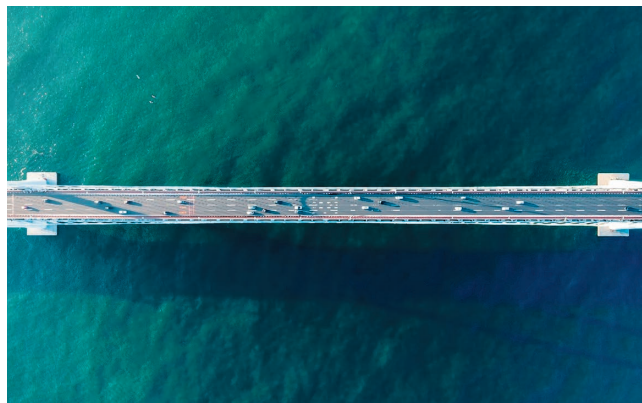
【環境関連】

国内外のごみ焼却発電をはじめ、バイオガスプラントや污泥再生処理、海水淡水化など。環境関連施設の設計・調達・建設から運営・保守までを主力事業としています。世界的な人口増加に伴う廃棄物処理やエネルギー・水の需要増大に応えるため、発電効率や処理能力、環境性能などの向上で資源循環型社会の実現に貢献します。



【機械・インフラ分野】

機械分野では、自動車用プレス機械、半導体関連や食品・医療関連機器等の各種精密機械などの開発からアフターサービスまで。インフラ分野では、橋梁や水門、水害対策のフラップゲートなどの製造、モニタリングや延命化に取り組んでいます。幅広い製品群と一貫したサポートでそれぞれのお客様の課題に向き合い、安全で豊かな街づくりに貢献します。



【脱炭素化分野】

温暖化対策技術のイノベーション加速のため、2022年4月に脱炭素化事業本部を設立。CO2削減技術やクリーンエネルギーの提供を通じて、脱炭素化社会の実現に貢献します。船用エンジンの燃料転換、船用燃料タンクやアンモニア製造プラント機器への取り組み、使用済み原子力発電燃料用キャスク、水素発生装置、メタネーション装置、風力発電など分野はさらに広がっています。



Q2. 新社名およびシンボルマークに込めた思いをお聞かせください

新社名の「カナデビア(Kanadevia)」は、“奏でる”(日本語)と“Via”(Way/道・方法という意味のラテン語)による造語です。「多様性を尊重し、たゆまぬ技術革新により、オーケストラがハーモニーを奏でる(Kanaderu)ように、人類と自然に調和をもたらす新しい道(Via)を切り拓いて行こう」という思いが込められています。シンボルマークでは、グリーンとブルーのグラデーションで、人類と自然の美しい調和を表現しています。

Q3. 貴社の強み、アピールポイントをお聞かせください

当社グループはこれまで、時代ごとに変化を繰り返し、様々な荒波を乗り越えてきました。造船事業を分離し、陸に上がった日立造船は、新たに「カナデビア(Kanadevia)」として、ステークホルダーの皆様と共に、今後とも技術と誠意で社会に役立つ価値を創造し、豊かな未来に貢献していきます。

社名の由来のひとつである“奏でる”という言葉の通り、当社グループはオーケストラワークをもって、全体が個々の総和を上回るパフォーマンスを発揮する企業グループを目指して参ります。

<会社概要>

カナデビア 株式会社

本社：大阪市住之江区南港北一丁目7番89号

創業：1881(明治14)年4月

資本金：454億4,236万円

従業員数：12,148名

(連結・2024年3月31日現在)



企業サイトにリンクします



本社内屋外観